

本書は、旧製品の取扱説明書を電子化したものです。
一部見えにくい箇所がございます。

記載されている内容はすべて販売当時のものです。
仕様や価格などは、その後予告なしに変更されることがあります。
あらかじめご了承ください。

CASIO

5年間電池寿命・1/100秒ストップウォッチ・
アラーム・12/24時間制切替つき

リチウム アラームクロノ

152

使用説明書

最初の電池 工場出荷時にモニター用電池が組み込まれておりますので、記載された電池寿命に満たないうちに切れることがあります。

消耗 電池が消耗しますと「時刻の狂いが目立ったり」「見にくくなったり」「表示が消えたり」します。

●消耗した電池を使っているのが故障の原因になりますので、お早めに交換してください。

電池交換 電池交換は必ずお買上げ店または最寄りのカシオサービスセンターにお申しつけください。

●電池は必ず当社指定の専用電池と交換してください。指定以外の電池を使用しますと故障の原因となる場合があります。

液晶パネルの交換について

液晶パネルは約7年を過ぎますと数字や文字が読みにくくなる場合があります。その時はお買上げ店または最寄りのカシオサービスセンターに交換をお申しつけください。実費にて申し受けます。

製品仕様

水晶発振周波数：32,768Hz

常温携帯精度：平均月差±15秒以内

表示方式：FE型液晶デジタル表示

基本機能：時・分・秒・午前/午後・月・日・曜日
オートカレンダー(2月28日制)

アラーム機能：時刻アラーム セット単位=分 電子ブザー=20秒間
時報アラーム 毎正時に1回電子ブザーで報時。
モニターアラーム

ストップウォッチ機能：計測単位=1/100秒

計測範囲=11時間59分59秒99 (12時間計)

計測機能=通常計測・積算計測・ラップ計測・1,2着同時計測

セット機構：時刻・カレンダーセット機構 秒合わせ機構(±30秒クリア)
アラームセット機構

その他：12時間制/24時間制表示切替機能

主要回路素子：音叉型高性能水晶振動子 ワンチップC/MOS-LSI

使用電池：BR-2016 (電池別途販売)

電池寿命：約5年(1日当り)、ライト1秒間点灯、電子ブザー30秒使用した
場合)

ストップウォッチの使い方… 操作のしくみにしたがって、Cボタンを押し、ストップウォッチ表示にします。

確認 ⇨ 点灯

ストップウォッチは1/100秒の計測単位で最大11時間59分59秒99まで計測でき、以後自動的に0に戻ってくり返し計測します。

★計測のしかた……Aボタン(スタート/ストップボタン)を押すごとに操作確認音が鳴ります。

●通常の計測

A → A → L
スタート ストップ リセット

※積算計測……ロスタイムがある場合にはストップ後リセットせず
に再スタート(Aボタンを押す)すれば、表示タイム
に引き続き計測を始めます。

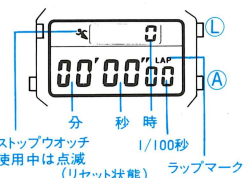
●ラップタイム(途中経過時間)の計測

A → L → L → A → L
スタート ラップ計測 ラップ解除 ストップ リセット

●1着・2着のタイム計測

A → L → A → L → L
スタート 1着がゴール 2着がゴール 2着タイム表示 リセット
(1着タイム表示)

ストップウォッチ表示



(ボタンのはたらき)
L ・ラップ
L ・ラップ解除
L ・リセット
A ・スタート
A ・ストップ

●鳴っている電子ブザーを止めるには(どの表示のときでも) Lボタンを押します。

●他表示への切替え

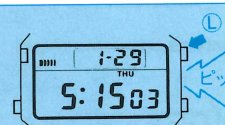
ストップウォッチを使用中にCボタンを押して、時刻表示など他の表示にしてもその機能には一切影響ありません。但し、ラップ計測時(LAPが点灯)にこの操作をしますと、ラップは解除されます。

●モニターアラーム

時刻表示のとき、Aボタンを押し続けると電子ブザーが鳴ります。

●自動復帰機能

時刻合わせやアラームのセットで表示を点滅させたままにしておくと2～3分で自動的に点滅が止まります。



ご使用上の注意

温度 直射日光が長くあつたり、高温になる所に放置しないでください。また、寒い所に長く放置しないでください。

●遅れ・進みが生じたり、止まったり、電池寿命が短くなることがあります。

また、+60℃以上の所に長時間放置すると液晶パネルに支障をきたすことがありますのでご注意ください。

防水性 洗顔や雨など日常の使用に耐える構造になっていますが、水泳、入浴、洗車時などのご使用はお避けください。

●防水性能を保つために定期的(2～3年を目安に)なパッキン交換をおすすめします。

ショック 通常の使用状態でのショックや軽い運動(キャッチボール、テニスなど)には十分耐えますが落としたり、強くぶつけると故障の原因になります。

磁気 磁気の影響はありません。

お手入れ ケースやバンドの汚れ、汗、水分などは吸湿性のよい柔らかい布でふき取り、常に清潔にしてご使用ください。金属バンドについては時々、柔らかい歯ブラシなどによって、石けん水でスキ間にたまった汚れを部分洗いすることをおすすめします。

●汚れたままですとサビたり、衣類の袖口を汚したり、皮ふの弱い方はかぶれたりする場合があります。

薬品類 水銀や化学薬品(シンナー、ガソリン、各種溶剤、またはそれらを含む水銀や化学薬品(シンナー、接着剤、塗料、薬剤、化粧品類)が付着するとケース、バンドなどに変色や破損を生ずる場合がありますのでご注意ください。

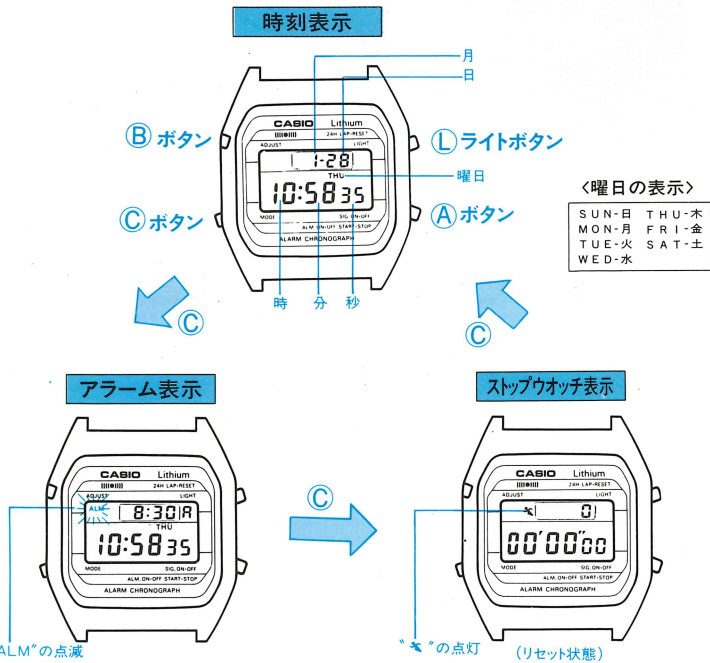
保管 長期間ご利用にならないときは汚れ、汗、水分などをふき取り、高温、多湿の場所をさけて保管してください。

電池交換について

なお、この使用説明書は大切に保存し、必要に応じてご覧ください。
時計のお取扱いで、万一、誤ったボタン操作を行なっても、製品に障害を与えることは一切ありません。この時計の特長、機能を十分使いこなしていただくためにも、ご納得のゆくまでお試しください。

表示の見方と操作のしくみ

◎ボタンを押すごとに ➡ の順で表示が切替わります。 ※操作確認音が鳴ります。



※詳しくは各機能の項目をご覧ください。

秒の合わせ方……30秒以内の遅れ進みの修正

月に1度ぐらいこの「秒合わせ」をしていただくと、時計はいつも正確です。

- 時刻表示のとき◎ボタンを押すと「秒」が点滅します。
- 時報に合わせて、◎ボタンを押すと「秒」が点滅しながら00からスタートします。
秒表示が00～29のときは切捨てられ、30～59のときは1分くりあがって、00秒からスタートします。
- ◎ボタンを押すと点滅は止まり、時刻表示に戻ります。
※時報は「時報サービス電話117番」が便利です。

時刻・カレンダーの合わせ方

電池交換後など時刻やカレンダーが合っていない場合は以下の方法で合わせてください。

- 時刻表示のとき、◎ボタンを押すと「秒」が点滅します。
確認 ➡ 「秒」が点滅していますか？
 - ◎ボタンを押します。
確認 ➡ 点滅する箇所が移動しましたか？
※◎ボタンを押すごとに点滅箇所が以下の順で移動します。点滅箇所が修正可能ですので、◎ボタンで修正箇所を選びます。
- ① 秒 ② 10分台 ③ 1分台 ④ 時 ⑤ 月 ⑥ 日 ⑦ 曜日

- ◎ボタンを押します。
確認 ➡ 点滅している表示が1つ進みましたか？

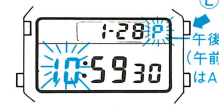
※点滅箇所が◎ボタンを押すごとに1つずつ進みます。
◎「秒」のときは表示が00になります。 ➡ 「秒の合わせ方」参照



- ◎ボタンで修正したい箇所を選び、◎ボタンで表示を修正するという操作をくりかえし行ない、時刻・カレンダーを合わせてください。

◀12時間制表示のとき▶

- 12時間/24時間制表示の選択
「時」が点滅しているとき、◎ボタンを押すごとに12時間制表示(A/午前またはP/午後が点滅)と24時間制表示とが切替わります。



- 合わせ終わったら(どの箇所が点滅していても)、◎ボタンを押すと時刻表示に戻ります。



- カレンダーは大の月、小の月を自動判別するオートカレンダーですので、うるう年の2月29日以外は修正不要です。

- セット例……「時」と「月」を合わせる。

 - 時刻表示のとき◎ボタンを押し、秒を点滅させる。
 - ◎ボタンを押し、「時」を点滅させる。
 - ◎ボタンを押し、「時」を合わせる。
(◎ボタンで12時間/24時間制表示を選択する)
 - ◎ボタンを押し、「月」を点滅させる。
 - ◎ボタンを押し、「月」を合わせる。
 - ◎ボタンを押し、点滅を止める。(セット完了)

時報のセット

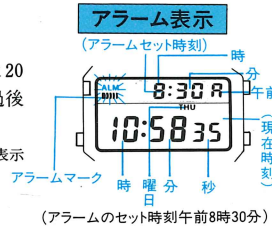
毎正時(00分のとき)を電子ブザーで「ビップ」と知らせる時報をセットすることができます。

- セットのしかた
時刻表示のとき◎ボタンは時報のON/OFF ボタンになります。◎ボタンを押すごとにコロン : が点灯、点滅をくりかえします。
点滅しているときに時報ONの状態です。
※◎ボタンを押すごとに操作確認音が鳴ります。



アラームの使い方………操作のしくみにしたがって、◎ボタンを押して、アラーム表示にします。

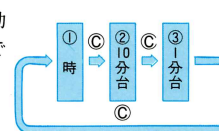
- 確認 ➡ ALMの点滅
アラームは分単位でセットでき、セット時刻になると20秒間電子ブザーで知らせます。(電子ブザーは10秒経過後鳴り方が変わります)
※時刻が24時間制表示のとき、アラームのセット時刻も24時間制表示になります。



- セットのしかた
(1) アラーム表示のとき、◎ボタンを押すとセット時刻の「時」が点滅します。



- ◎ボタンを押すごとに、点滅箇所が右図の順で移動します。点滅箇所がセット可能ですので、◎ボタンでセットをします。
※◎ボタンを押すごとに点滅している表示が1つずつ進みます。



- セットが終わったら、(どの箇所が点滅していても)◎ボタンを押すと点滅が消えます。



- ◎ボタンは電子ブザーのON/OFF ボタンになります。◎ボタンを押すごとにブザーマーク(点灯、不点灯)をくりかえします。アラームを鳴らすときは、ブザーマークを点灯させます。

